

昭和55年12月10日発行



NO. 139

55 12

### おもな内容

- 可茂広域アンケートまとまる…2-5ページ
- ことしをふり返って……………6-9ページ
- 県営水道料金1トンあたり98円に……10ページ
- ふえ続ける国民健康保険の医療費…11ページ
- 「産業・文化祭」にぎわう…12-15ページ
- 水田利用再編推進協議会を結成…16ページ

発行・岐阜県川辺町 ■編集・川辺町役場企画室 ■印刷・四橋印刷KK



“国道をきれいに”

青年協議会があきかん拾い

町青年協議会（篠田猛会長・18人）は11月16日、国道41号線沿いのあきかん拾いをしました。国道沿いには、心ない運転者らが捨てたコーラやジュースのあきかんがゴロゴロ。これを見かねた会員らが、休日を利用して清掃奉仕作業に乗りだしたものです。この日は、下川辺から石神までを1日がかりで清掃、2トン車1杯分のあきかんを集めました。

# 住みよいまち“にあなたの意見

## 65年基本構想策定の資料に

### 可茂広域アンケート

可茂地域広域行政推進協議会が先ごろおこなったアンケート調査の結果が、このほどまとめました。同協議会は、近隣市町村が力をあわせ、広い視野に立った地域づくりをしていくこうとするもので、美濃加茂市と加茂・可児両郡の10町村で構成されています。今回の調査は、同協議会が65年を目標とした基本構想を策定するにあたり、その資料をつくるためにおこなったもの。本町分の集計では、昨年おこなった「町民生活意識調査」(広報かわべ No.127参照)と同じような結果がでました。本町分を中心に、おもな調査結果をお知らせしましょう。



こどもからお年寄りにいたるまで住みよい地域づくりはみんなの願い。この要望を実現するため、市町村のワクをこえた広域行政がますます重要に

会社員が  
38.2%

本町の回答者の職業内訳は△会

社員三八・二%△主婦二〇・一%

△自営業一八・一%△公務員一三

・二%△会社・団体役員二・一%

△学生〇・七%△その他七・六%

また住みついたのは△昭和二十九

年以前五七・二%△四十年代一九

・三%△三十年代一一・四%△五

十年代一一・一%——でした。以

果を読み取ってください。

（美濃加茂市）	五六・〇%
（加茂郡）	△坂祝町 六三
	・三三%△富加町 四三・〇
	四%△七宗町 四八・八五%
川町	六〇・〇%△東白川村
	四%△八百津町 六六・〇%△白
（可児郡）	△御嵩町 四二
	・二九%△可児町 四九・五
七%△兼山町	四六・六七%

本町の回収率41・43%

こうして調査

アンケート調査は、可茂広域圏に属する一市十町村の満二十歳以上の男女五千人を対象におこなわれました。各市町村の選挙人名簿から無作為抽出で対象者を選びだし、郵送あるいは自治会を通じて抽出者に調査用紙を配布、返信用封筒で回答を求めました。回答を寄せたのは二千六百二十七人で、回収率は五二・五四%でした。

本町の対象者数は三百五十人。これらの人々に郵送で調査用紙をくばつたところ、百四十五人から回答が得られました。回収率は四一・四三%。他市町村の回収率は次のとおり。

# 「一生住む」過半数

## 永住・転出

現在住んでいるところに、今後もずっと住み続けたいのか、あるいは移りたいのかをきいてみました。

「町内でよいところがあれば移りたい」六・二%、「町外へ移りたい」二・八%——で「移りたい」と思っている人も「町内へ……」といふ希望が多くなっています。

回答者の年齢層がはつきりしないため、くわしいことはいえませ

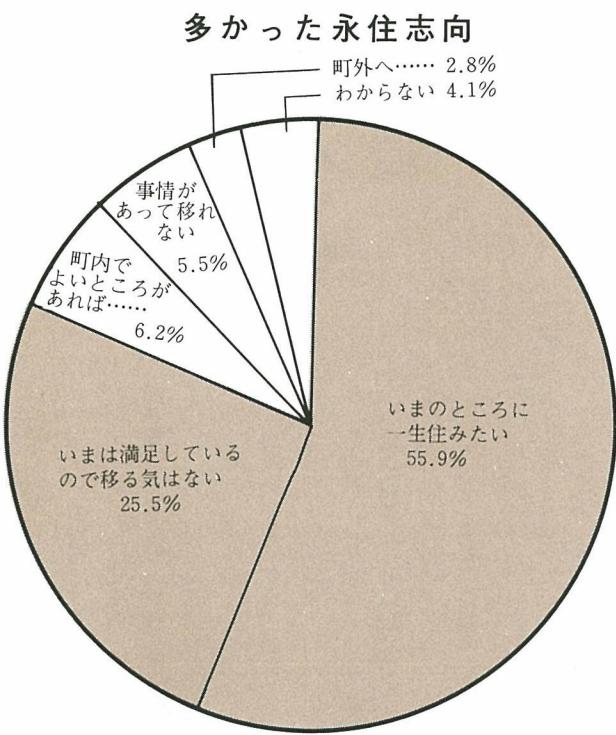
が五五・九%で過半数を占めました。これと「いまは満足しているので移る気はない」二五・五%をあわせると八一・四%になり、大部分の人が現在のところに住み続

けたいと考えているようです。「ほかのところに移りたい」と答えた人は九・〇%。この内訳は

いため、くわしいことはいえませんが、おおまかな傾向として「現在のところに」と「ほかのところへ」の差こそあれ、ほとんどの人が町内にとどまっていたいと考えているようです。

また「移りたいが事情があつて移れない」という人も五・五%ありました。

「現在住んでいる市町村内でもよいところがあれば移りたい」の三項目をあわせると八三・〇%になり、やはり「住めば都」ということ

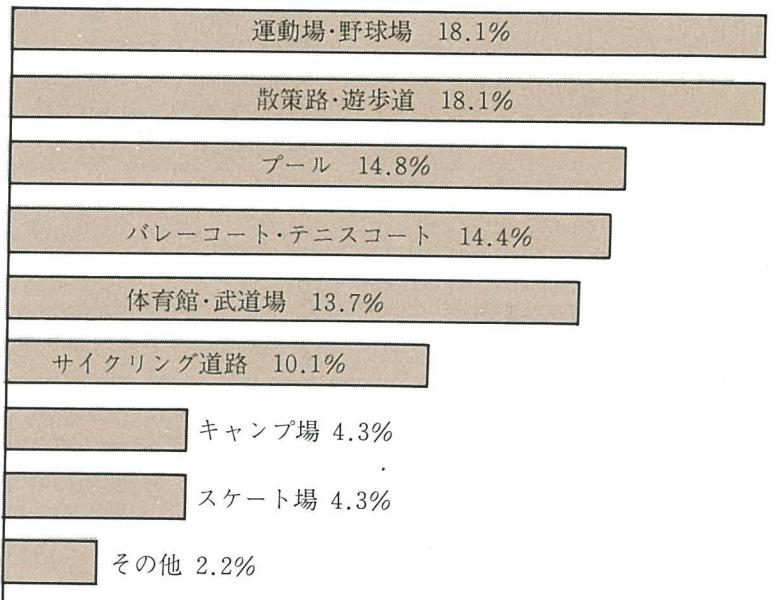


# 希望が多い運動場や野球場

## スポーツ施設

「スポーツ活動などを充実するため、どのような施設の整備が必要だと思いますか」との問い合わせには「運動場・野球場」と「散策路・遊歩道」が、ともに一八・一%で最も高い値を示しました。以下「プール」一四・八%、「バレー」「テニスコート」「サイクリング道路」一〇・一%、「キャンプ場」「スケート場」四・二%——と続いています。

## 整備が必要な運動施設は……



## 図域全体では

### スポーツ施設

「運動場・野球場」を希望する声がトップだったのは同じですが、それと並んで希望の多かった「散策路・遊歩道」が、全体では三番目に落ちており、かわって「プール」を望む人が多くなっています。

本町だけの集計とは、一部ちがつた結果がでています。

「運動場・野球場」を希望する声がトップだったのは同じですが、それと並んで希望の多かった「散策路・遊歩道」が、全体では三番目に落ちており、かわって「プール」を望む人が多くなっています。

兼山町では「運動場・野球場」を抜いて「体育館・武道場」が一番でした。

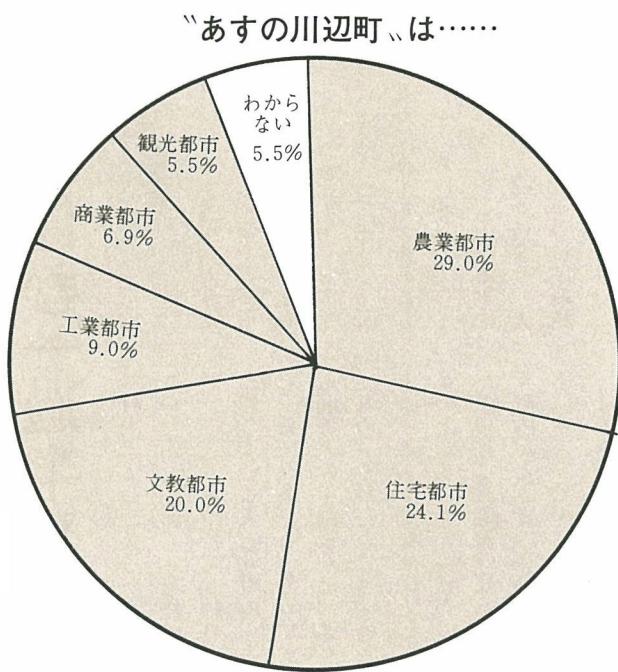
### 永住・転出

一市十町村全体の結果をみても、本町とおむね同じ傾向にあるようです。

各市町村内での永住意向を示す「いまのところに一生住みたい」「いまは満足しているので移る気はない」

を示す「いまのところに一生住みたい」、「いまは満足しているので移る気はない」

を示す「いまのところに一生住みたい」、「いまは満足しているので移る気はない」



「あすの川辺町」は……  
本町は将来、どんな町をめざしていけばよいのでしょうか。回答者が考えた「あすの川辺町」は――。

最も多かった答えは「自然や田園風景に富んだ町（農業都市）」が、ついで、「住宅都市」（24.1%）、「文教都市」（20.0%）などです。また、「工業都市」（9.0%）、「商業都市」（6.9%）、「観光都市」（5.5%）、「わからない」（5.5%）などと続いています。

この結果は、昨年町独自でおこなった「町民生活意識調査」と、まったく同じ傾向でした。

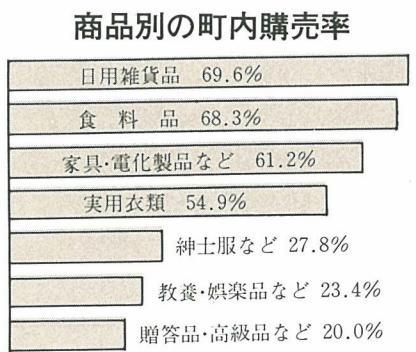
## 3人に1人が農業都市望む

### 町の将来

調査対象者に勤務地をたずねたところ、ずねたところ、次のような回答が得られました。  
最も多かつたのは、町内に勤めている人で、六三・四%と全体の過半数を占めました。以下「大垣・岐阜市方面」八・三%、「美濃加茂市」「犬山・名古屋市方面」七・六%、「可児町」四・一%――と続いています。

この結果は、昨年町独自でおこなった「町民生活意識調査」と、まったく同じ傾向でした。

### 過半数占めた 商品購入先



商品別の買物先をたずねてみました。全体的には、やはり「町内で買う」という回答が多くなっていますが、個々の商品については、若干ちがつた傾向がでています。

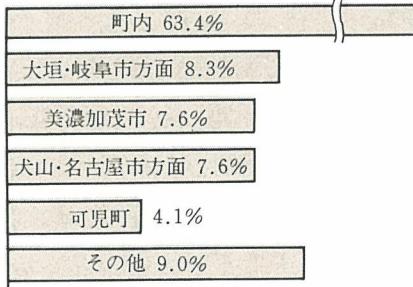
「町内で買う」という答えが多かったのは「肉・野菜・魚などの食料品」「日用雑貨品」「はだ着くつ下などの衣類」「家具・電化製品など」で、いずれも過半数を占めています。

### 半数以上が 町内に勤務

#### 勤め先

調査対象者に勤務地をたずねたところ、ずねたところ、次のような回答が得られました。  
最も多かつたのは、町内に勤めている人で、六三・四%と全体の過半数を占めました。以下「大垣・岐阜市方面」八・三%、「美濃加茂市」「犬山・名古屋市方面」七・六%、「可児町」四・一%――と続いています。

### 多かった町内勤務



このほか関市方面、土岐・多治見市方面、坂祝・七宗・八百津町へ勤めている人も少数ですが、あります。

### 地域全体では

#### 勤め先

どの自治体をみても、自分の住む市町村内に職場のある人が最も多かったのは、当然の結果でしょう。

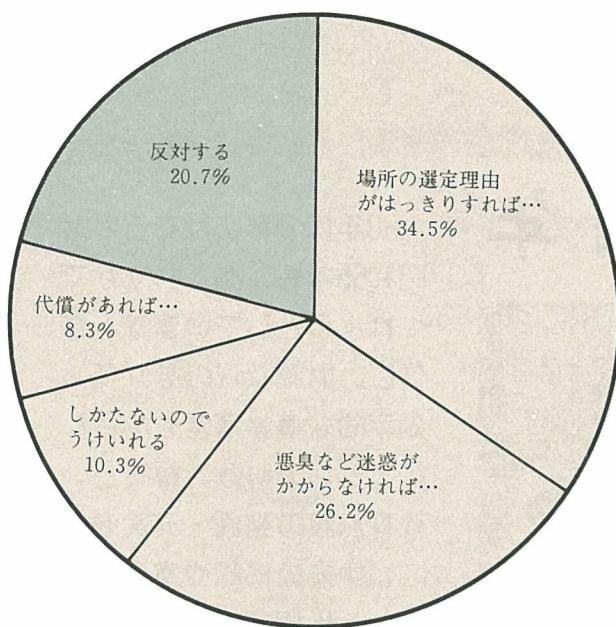
これを全体でとらえてみると、可児町へ勤める人の割合が最高の値でした。

#### 商品購入先

いずれの商品をみても、美濃加茂市で買物をする人の割合が最も高くなっています。これに続くのが可児町。「贈答品・高級品など」は犬山・名古屋市方面が美濃加茂市に次いで高率。

#### まちの将来

## ほとんどが条件つきでうけいれ



周辺市町村といっしょに利用できる施設として、総合医療機関、総合運動公園などが考えられます。これらの施設整備の方法として、どれが適当か、各自治体の経費負担、住民の利便などを考えあわせながら答えてもらいました。

寄せられた回答では「多少の不便さがあつても、住民の費用負担を軽くするために、隣接の市町村が共同でつくる」というものが最も多く、全体の六一・八%を占めました。

続いて「住民の費用負担が多くなつても、住民の利便を考えて市町村単独でつくるほうがよい」という答えが二八・三%ありました。

可茂地域広域行政推進協議会では、この結果を裏づけ資料として▽総合運動公園の設立▽総合病院の建設と休日診療体制の確立▽高校・大学・養護学校の設立——など、あらゆる分野での施設整備を、五十六年度から六十五年度まで十一年間の基本構想に盛りこみ、検討していきます。

## 「市町村が共同で」

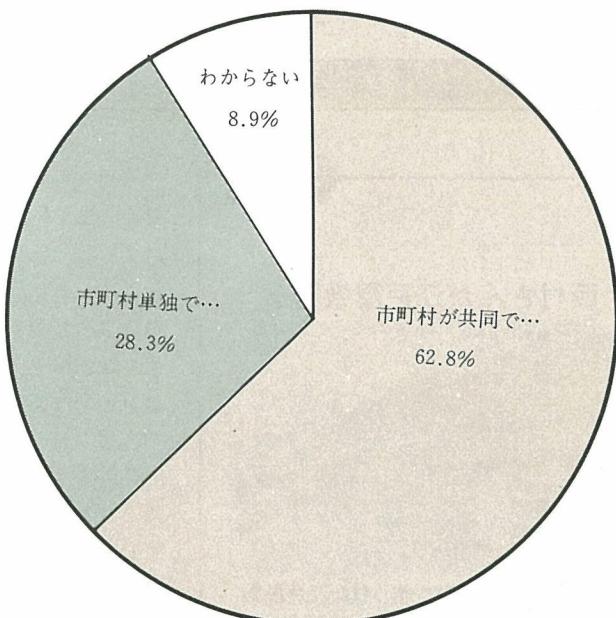
ました。

続

いて「住民の費用負担が多くなつても、住民の利便を考えて市町村単独でつくるほうがよい」という答えが二八・三%ありました。

可茂地域広域行政推進協議会では、この結果を裏づけ資料として▽総合運動公園の設立▽総合病院の建設と休日診療体制の確立▽高校・大学・養護学校の設立——など、あらゆる分野での施設整備を、五十六年度から六十五年度まで十一年間の基本構想に盛りこみ、検討していきます。

## 過半数が「共同で整備を…」



## 条件つきで認める

## 衛生施設など

## 火葬場、ごみ・屎尿処理場など

は、なくてはならない施設であり、だれにでもその必要性はわかつています。しかし地域の事情などにより、その建設については常にむずかしい問題がつきまとっているのが実情です。

そこで、これらの施設建設についての考え方をたずねてみました。まず最も多かった回答が「場所の選定理由がはつきりすれば了解する」というもので三四・五%。

そこで、これらの施設建設についての考え方をたずねてみました。まず最も多かった回答が「場所の選定理由がはつきりすれば了解する」というもので三四・五%。

このほか「きてほしくないが、必要なものであり、しかたないのうけいれる」(一〇・二%)「道路をよくするとか、公園をつくるとか代償があればうけいれる」(八・三%)という意見もあり、『積極的』『消極的』のちがいはあっても「うけいれる」という人が七九

半面「反対する」という意見も二〇・七%ありました。

半面「反対する」という意見も二〇・七%ありました。

## 図域全体では

## 衛生施設など

本町の場合と同じく「条件つきで自分の住む地域内の建設をうけいれる」という回答が、最も高い数値を示しました。反対は一九・七%。

「場所の選定理由がはつきりすれば…」をトップにあげたのが一市六町村、「悪臭など迷惑がかからなければ…」をトップにあげたのが四町でした。

「反対」が最も多かったのは坂祝町、逆に最も少なかったのは東白川村。

## 施設整備

全体では「隣接の市町村が共同で」が五六・九%、

「市町村単独で」が三〇・

九%で、本町と同じよう

数値がでました。とくに兼

山町は「隣接の市町村が共

同で」という回答が七二・

九%と、非常な高率を示し

ました。

半面、八百津町と白川町は「共同」と「単独」の値にそれほどの開きがみられませんでした。これは、可

茂地域の中心地から離れて

いるため、不便さをより心

配したためでしょう。

9  
80

# この1年

一年を振り返るといろいろなできごとが……



80年代の幕あけを告げた昭和55年も、あとわずかでくれようとしています。きびしい財政状況のなかで、効率的な事業運営をめざしたことの町政。福祉と、教育施設の整備・充実を柱に、中央公民館や東小の建設など積極的に手がけてきました。あらためて、この1年を振り返り、思い出の数々を再現してみました。

3月

## 西村さんが江戸屋敷贈る



西村恵弘さんから町へ贈られた江戸屋敷

永年住みなれたふるさとをあとに、先ごろ愛知県豊田市の長男宅に引っ越した西村恵弘（しげひろ）さんは、自分が住んでいた中川辺の屋敷と敷地、古文書などを、この3月、町へ寄付しました。

屋敷は、江戸時代後期の天保11年（1940）に建てられたもので、半土蔵づくり1,000平方㍍。同時代の庄屋形式の間取りがそのまま残っています。

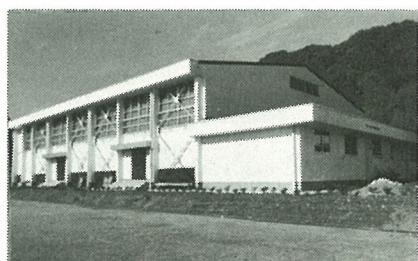
7月には、町史編さん室がこの屋敷に事務所を移転、作業をすすめています。

石神一下川辺間に幹線農道が完成、2月から供用を開始しました。同農道は幅員7.5㍍、延長3.1㌔のアスコン舗装、センターラインも有するりっぱなもの。県営事業として48年から工事を開始し、あとは下川辺に新設する踏切との接続工事を残すだけです。

スピードがだしやすいこともあって、同農道でははやくも2件の死傷事故が。関係者が事故防止対策を練っていますが、運転者の自覚がなにより必要でしょう。

2月

## 北・東両小体育館が完成



雨の日の体育にも大助かりの北小体育館

昨年7月から建設にかかっていた北小と東小の体育館が完成、2月から利用をはじめました。両体育館は、ともに鉄骨づくり、カラー鉄板ぶきで、バレーボール、バスケットボールのコートをそれぞれ3面（公式競技用1面、練習用2面）ずつ備えています。

これまで体育館がなかったり、雨の日にはせまい講堂で体育の授業をうけたりして、不自由な思いをしていました。両小児童らの体位向上にひと役買っています。

## 石神一下川辺に幹線農道



石神一下川辺間に結ぶりっぱな幹線農道

4月

## 全小中学校の校名を変更



中学校は中部中から川辺中に校名を改称

昨年12月に開かれた町議会第4回定例会で、北小を除く町内全小中学校の校名が決まり、4月から新校名でスタートしました。川辺小は川辺西小に、上米田小は川辺東小に、中部中は川辺中にそれぞれ改称されたもので、それにともない校名看板もとりかえられました。

児童・生徒らは割合かんたんに新校名になれましたが、校下の人たちの間に新校名が浸透するまでには、まだまだ長い時間を要するようです。

加茂郡と美濃加茂市で組織している加茂郡近代養蚕推進協議会が、比久見に桑園を造成、同地域一円の養蚕農家が利用する稚蚕用桑の栽培に乗りだしました。

土地は、神田博文さん（比久見）方の農地を、山田宗雄さん（同）が6年契約で借りうけたもので、3月中旬に植えつけがおこなわれました。

これにより、掃き立て箱数が少ないため個々に対処できなかった蚕期も、芽桑の安定供給が約束されることになります。

3月

## 東白川から茶の出張栽培



比久見で茶を栽培する東白川の生産農家

3月

## 比久見に共同桑園を造成



芽桑の安定供給に期待がかかる共同桑園

東白川村の白川茶生産農家が、比久見の休耕地で、お茶の栽培をはじめました。同村は標高が高く、寒冷地のため、お茶の収穫が“八十八夜”にまにあいませんでした。そのため気候の温暖な本町に目をつけ、栽培にかかったものです。

土地は、大脇寿伸さん（比久見）ら8人が、15年の長期にわたって貸しだします。

3月下旬に苗を植えつけ、3—5年後の収穫をめざしています。

5月

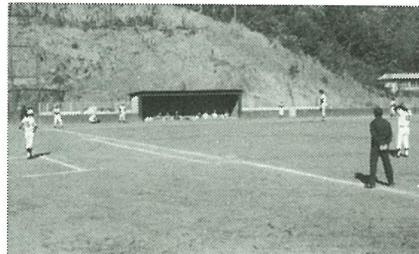
## 「広報かわべ」が日本一に



自治大臣から贈られた日本一の賞状と盾

5月

## 山楠野球場を一般に開放



日曜日はいつでもフル回転の山楠野球場

山楠公園の“目玉施設”ともいえる野球場が完成、5月におこなわれた町長杯争奪野球大会で球場開きしました。

この野球場は、面積1万140平方メートルで、両翼86.2メートル、センター110メートル、ソフトボールなら3面は楽にとれる広さです。昨年春から工事にかかり、総事業費1億1,400万円をかけました。

各種野球大会のほか、ゲートボールやソフトボール、こども会の行事などにも利用され、人気は上々です。

4月

## 55年度人権モデル地区に



人権モデル地区に指定され協議会を設置

8月

## 肥田くんら世界選手権に



世界選手権に出場した肥田・糸川両選手

8月にベルギーのハツエビンケルで開かれた世界ジュニア漕（そ）艇選手権に、肥田厚志くん（比久見）と糸川誠くん（西柄井、八百津高3年）が出場しました。

肥田くんらは、埼玉・戸田オリンピックコースで開かれた派遣選手選考会で歴代最高タイムをマーク、日本人初の予選通過が期待されましたが、健闘むなしく失格。しかし、今後に向けて大きな自信と目標をつかんだようです。

老朽校舎から近代的な新校舎へ——。

7月下旬からはじまった東小新校舎の建設は着々とすすみ、2階部分の型わく設置を完了しました。来年3月末に完成し、4月から新校舎で授業をはじめる予定です。

新校舎は鉄筋コンクリート3階建てで、延べ面積は2,725平方㍍。総工費3億9,500万円をかけて、現校舎の北側に建設中です。同小の児童らは、新しい校舎で学べる日を楽しみに待っています。

7月

## 東小校舎の建設にかかる



来年4月から授業をはじめる東小新校舎

## にぎわった「川辺おどり」



多彩な催しで夏を飾った「川辺おどり」

商工会青年部主催の「川辺おどり」が、7月19、20の両日、中川辺の本町通、西小校庭の2会場で開かれました。3回目にあたることとは、同青年部創立10周年の年でもあり、これまで以上に多彩な催しが繰り広げられました。

会場にはゆかたすがたの老若男女がおおぜいつめかけ「ザ・ドーナツ歌謡ショー」「ミス商榮会パレード」「中元大売りだし公開抽選会」「仮面ライダーショー」などを楽しみました。

町は、前教育委員会委員の佐藤重通氏（下麻生）と平岡清三郎氏（上川辺）の退任にともない、新委員として白村澄夫氏（上川辺）と佐伯実氏（下麻生）を任命、9月に開かれた町議会第3回定例会で同意を得ました。

退任した佐藤、平岡両氏は、ともに46年5月1日に教育委員会委員に就任。以来10年近くにわたって町の教育振興に尽力。新任の白村、佐伯両氏には、若さを生かした活躍が期待されます。

9月

## 教育委員に白村・佐伯氏



佐伯 実氏



白村 澄夫氏

8月

## 山楠公園に遊園地を建設



来年1月末完成をめざす山楠公園遊園地

5月に野球場を一般開放した山楠公園では、8月から引き続いて遊園地の造成にかかりました。山の斜面を3段に切りくずしたかたちの遊園地は、土台もできあがり、円形砂場と斜面を利用した8㍍の長さの3連すべり台の型わく工事をすすめています。

面積は6,500平方㍍で、総事業費は約2,000万円。来年1月末にはできあがり、4月には、こどもたちの絶好の遊び場として開放します。

町イチゴ生産組合がこの夏、郡上郡白鳥町石徹白（いとしろ）地区で、イチゴの促成栽培を手がけました。同地区は標高750㍍の高地で気温が低く、イチゴの花芽分化をうながすのに適しています。

イチゴの「出張栽培」には、同組合から13戸の農家が参加、8月下旬に9万3,600本のイチゴ苗を「山あげ」しました。同地区での栽培は、所期の目的を達成、9月下旬には花芽分化した苗を持ち帰り、現在各農家で出荷に備えて栽培中です。

8月

## イチゴの栽培を白鳥町で



白鳥町ヘイイチゴの栽培にでかけた組合員

9月に開かれた町議会第3回定例会で、議長に遠藤稔氏（中川辺）、副議長に佐伯春雄氏（下麻生）が選任されました。議長の遠藤氏は再選。

同議会ではこのほか、各常任委員会委員も選任されました。正副委員長は次のみなさん。（先が委員長、敬称略）

▷総務文教常任委員会=古田隆、栗山正一

▷厚生経済同=船戸進、佐伯弘行

▷土木同=大谷行雄、吉田岩雄

### 9月

#### 新議長に遠藤稔氏を再選



佐伯春雄氏



遠藤 稔氏

### 9月

#### 中央公民館の建設に着手



社会教育の振興にひと役買う中央公民館

全町民のつどいの場となる中央公民館の建設がはじまりました。場所は、中川辺の天龍工業の南側。

同公民館は鉄筋コンクリート（一部鉄骨）3階建てで、敷地面積は1万443平方メートル。600人収容の大ホールのほか、調理室、大研修室、図書室、視聴覚室、和室などを備えた一大社会教育施設です。

現在、敷地の掘削を終え、型わく工事をすすめています。総工費は6億500万円。来年9月末に完成します。

下麻生グラウンド（旧下麻生小校庭）に夜間照明灯が設置されました。照明灯は4基とりつけられ、212ルクスと明るさはじゅうぶん。夜間でも野球やソフトボールが楽しめるようになりました。工費は1,500万円余。

5,052平方メートルのグラウンドも整備され、9月の町議会第3回定例会で、使用料を半日250円、1日500円、夜間（3時間以内）3,000円とするグラウンド開放条例も可決されました。

### 9月

#### 下麻生に夜間照明灯設置



グラウンドを整備する下麻生地区の人々

### 10月

#### 関心集めた「ミニ健康展」



多数の人出でにぎわった「ミニ健康展」

「あしたをつくるミニ健康展」が10月、商工会館で開かれました。昨年秋に、文化祭の協賛行事として開いたのに続く2度目の催し。町内外からおおぜいの人々がつめかけ、健康に対する関心の強さをあらためて印象づけました。

会場には「成人病予防」「お年寄りの広場」「健康・栄養相談」など6つのコーナーが設けられたほか、献血もおこなわれました。また役場会議室では永田幸雄岐大教授の講演会も開かれました。

町、町農業振興協議会婦人部、町米消費拡大推進協議会は10月、「ごはんです。いつも元気な明るい家庭」をテーマに、漕（そう）艇場第二艇庫会議室で「米の消費拡大推進展」を開きました。同展は、だぶつきぎみの米のよさを見直し、消費の拡大をはかると企画されたものです。

会場には多数の町民が訪れ、五平もち200本、みたらしだんご1,000本を用意したバザーも好調な売れ行きをみせていました。

### 10月

#### 米の消費拡大推進展開く



バザーに人気集中の米の消費拡大推進展

### 10月

#### 国勢調査人口1万255人



町内の各世帯にくばられた国勢調査用紙

10月1日現在でおこなわれた国勢調査の人口（概数）がまとまりました。それによると本町の人口は1万255人で、前回調査時より172人ふえています。とくに西柄井と比久見の伸びが著しく、逆に最も人口が減ったのは中川辺でした。また男性人口の大きな伸びが注目されます。

今回の調査には、57人の調査員を動員、町内を61地区にわけ、調査員1人あたり平均50世帯を、約2週間にわたってくまなく調べました。

# 県水価トンあたり98円に

来年4月から 赤字解消10年計画の第一歩



豊富に使えるきれいな水。しかしこの陰には町上水道事業の深刻な経営難が…第一保育園で

## 町の水道料金にも影響必至

本町へは木曽川右岸用水道を通じて

町水価を二百円に  
値あげ分を上乗せ

ではなりません。現在の倍近い値段です。  
本町をはじめとする関係市町は、この大幅値あげ案に困惑、「せめて料金は二ヶタ台に」と、県に対して陳情しました。これをうけた県では「激変緩和措置」として、五十六、五十七年度は九十八円、五十八年度は百二十八円とするこ

とになりました。

県が水道事業に乗りだしたのは七年前。市町村のワクをこえて生

活用水を送る広域水道で、木曽川右岸用水道と東濃用水道の二つから成っています。

本町へ送られてくる水は、五十年十二月から給水をはじめた木曽川右岸用水道のもので、本町以外に美濃加茂市と坂祝、富加両町にも供給されています。

### 大幅値あげを避け 当面は二ヶタ台で

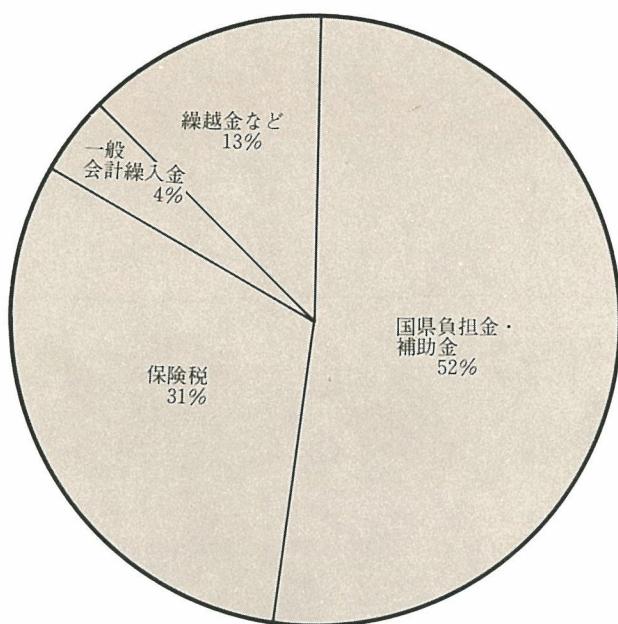
県営水道は、事業開始当初から赤字をかかえていました。年とともに赤字はどんどんふえ続け、本年度末には、九十四億円という膨大な金額になる見通しです。

そこで県は、来年度から十年間で赤字を解消しようと、事業再建にかかることにしました。ところが十年で赤字をなくすには、水価

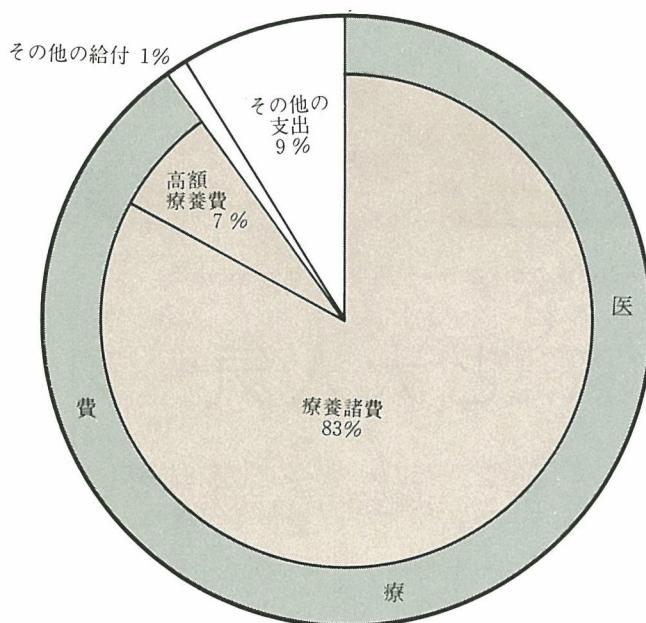
一百七十円。残念ながら県下の一の高水価です。それでもなお、本年度は一般会計から八千百万円余の繰り入れをしなければ赤字分をうめあわせることができない状態です。このうえ県の水価が六十八円から九十八円に値あげされたら、経営は完全にパンクしてしまいます。

赤字の増加を少なくするため、せめて値あがり分三十円を上乗せて、町の水価を一トあたり二百円としたい——。これが町の苦しい胸のうちです。

## 54年度国民健康保険歳入



## 54年度国民健康保険歳出



## 老人医療費は24%

国民健康保険に加入している七十歳以上のお年寄りは、加入者全体の9%にあたる約三百六十人です。これらのお年寄りにかかった医療費は、五十四年度で約六千八百万円。全体の二四%です。

これをお年寄り一人あたりにすると、年間約十九万円になり、全加入者の一人あたり平均医療費の約二・五倍にもなります。

# ふえ続ける医療費

## 国民健康保険は「火の車」

町国民健康保険の医療費は毎年ふえ続け、五十四年度は、三年前の一・六倍にもなっています。ことし八月末の時点では、昨年同期にくらべて一八%もふえており、このままでいくと、来年度には相当の上昇が見こまれます。みんなが使う医療費は保険税だけでたりず、国や県からの補助をうけて、やっと支払われている状態。町の国民健康保険のふところぐあいは、まさに「火の車」です。

### 医療費が支出の90%

町国民健康保険の五十四年度経理状況をみると、左のグラフのようになっています。

国民健康保険は、本来、国や県の負担金・補助金、保険税だけでもまかなわれるべきものです。しかし、これだけでは運営がむずかしく、同年度は、財源の4%を一般会計から繰り入れてやりくりして

医療費がふえ続けると、当然保険税もあげなくてはならなくなります。保険税を少しでもあげないようにするために、次のようなことに注意して、医療費を節約することがたいせつです。

▽やむをえない場合を除き、時口で支払っているわけです。わたしたちが税金として納める保険税は、五十四年度では、一世帯あたり平均約六万六千円で、各家庭における医療費の二九%ほどになります。

いるのが実情です。

支出では、医療費が九〇%を占め、助産費、葬祭費、育児手当金の給付が1%、基金積立金や総務費など、その他の支出が9%――となっています。

このように、国民健康保険の支出の多い少ないは、医療費によって決まるといえるでしょう。

### 休日受診など避けて

医療費がふえ続けると、当然保険税もあげなくてはならなくなります。保険税を少しでもあげないようにするために、次のようなことに注意して、医療費を節約することがたいせつです。

▽いつも自分のからだの状態を

▽同じ病気で、次から次へと医者さんをかわらない。そのため支払う初診料や検査代は、大きなムダ。

▽外受診や休日受診を避ける。

▽休日受診など避けて、健康に気をつける。

### 7割を国保で負担

わたしたちの健康を守る医療費は、どのくらいかかっているのでしょうか。

五十四年度には、一世帯あたり平均約二十二万九千円の医療費を使っています。そのうちの七割を国民健康保険で支払い、あと三割を、わたしたちが病院などの窓口で支払っているわけです。

わたしたちが税金として納める保険税は、五十四年度では、一世帯あたり平均約六万六千円で、各家庭における医療費の二九%ほどになります。

# 秋晴れに誘われて…

11月2日—3日

「産業・文化祭」にぎわう

町婦人会は十一月四日、役場を訪ね、チャリティーバザーの売り上げ金六万四千二百八十円を町へ寄付しました。町ではこれを、歳末助け合い運動へまわすことにしていました。

## 売りあげ金を寄付

十一月二、三の両日、西小講堂、川辺中など五会場で「産業・文化祭」が開かれました。毎年恒例の「芸能大会」「盆栽展示会」「生花展示会」などのほか、ことしから新たに農業関係の催しも盛りこまれ、一段と充実しました。秋晴れの好天に恵まれ、町民の出足も上々。当日のもようを四ページにわたって紙上で再現してみました。



超安値で売りだされた品物を買い求める人たち=川辺中体育館わきの広場で

## “これは安い”と大人気

相を呈していました。そこでことしは、その“教訓”を生かして、販売所を「衣料品コーナー」と「雑貨コーナー」の二つに区分、客を分散して混乱を防ぐ手段を講じました。

また、この日は、

にはおおぜいの人々が殺到、大混戦の様相を呈していました。

販売時間は午前十一時からと一時半からの二回。それより前から、周辺には百人をこえる人々が待ちかまえ、時間が刻々と近づくにつれて、しだいに販売所のそばへ。卓球台の上に並べられた商品の品定めをする黒山の人ばかりができました。

五十円均一の衣料品や、十円五百円と破格の安値をつけられた日用品は、見る間に売りさばかれていきました。

## チャリティーバザー

毎年恒例の行事となっている町婦人会

(馬場和子会長)主催のチャリティーバ

ザーが、ことしも川

辺中体育館わきの広

場で、三日におこな

われました。

まだ一度も使われ

ていないような品物

が“タダ同然”的値

で売りにだされると

あって、毎年この催

しにはおおぜいの人

が殺到、大混戦の様

相を呈していました。

そこでことしは、

その“教訓”を生か

して、販売所を「衣

料品コーナー」と「雑

貨コーナー」の二つ

に区分、客を分散し

て混乱を防ぐ手段を

講じました。

丹羽章洋さん(下吉田)から提供されたジャスミン、アザレア、シクラメンなどの花も、三百円~五百円の値で売られました。

バザーのために、婦人会員は各家庭にある品物を大量に提供。

背広、ジーパン、セーターなどの衣料品はダンボール箱に八箱、茶わん、せつけん、タオルなどの日用品は千五百点以上にも達しました。これらの品を中央公民館に集め、十月二十九日に会員らが、昼三時から夜十時までかかつて、ひとつひとつの品物の値段を決めました。

これらは品を中央公民館に集め、十月二十九日に会員らが、昼三時から夜十時までかかつて、ひとつひとつの品物の値段を決めました。

これらは品を中央公民館に集め、十月二十九日に会員らが、昼三時から夜十時までかかつて、ひとつひとつの品物の値段を決めました。

これらは品を中央公民館に集め、十月二十九日に会員らが、昼三時から夜十時までかかつて、ひとつひとつの品物の値段を決めました。

これらは品を中央公民館に集め、十月二十九日に会員らが、昼三時から夜十時までかかつて、ひとつひとつの品物の値段を決めました。

これらは品を中央公民館に集め、十月二十九日に会員らが、昼三時から夜十時までかかつて、ひとつひとつの品物の値段を決めました。

# 陶芸教室生も出口品

## 一般作品展

西小講堂で二、三の両日、一般

作品の展示会が開かれました。写真、張り絵、書道、絵画、編み物など、愛好家の作品約二百五十点が出品されました。

初日には、開場された朝九時ごろからボツボツと参観者が訪れ、二時間ほどで約百五十人に。十一時をすぎたころから、観客は目に見えてふえました。

毎年おなじみになつた常連の作品のほか、ことしは新たに講師や校長先生などから、書道や絵画などの贊助作品が寄せられました。

また福寿大学や婦人会の新しい講座として、ことしからはじまつた陶芸教室の「生徒」たちも、これまでの勉強の成果を結集した作品を出品しました。

親子や知人同士で連れ立つて鑑賞にきた人たちは、講堂いっぱいに飾りつけられた作品を前に、感想を語りあつていました。

## 盆栽展



### 愛情こめた逸品ぞろい

会場には約百点の生花がズラリ。あるものは若さにあふれ、あるものは枯れた味わいを漂わせ、ひとつつの作品が、それぞれの個性を主張していました。

婦人会生花同好会は、四十歳代花部などが、生花展写真を開催しました。商工会館では二、三の両日、婦人会の生花同好会や福寿大学の生花部など、生花展写真を開催しました。また福寿大学生花部は、七十歳一

## 個性いっぱいの作品群



陳列された作品をたんねんに見てまわる参観者=西小講堂で

八十歳以上のお年寄りが部員になっています。同生花部は、中川辺の太部古天神社紅梅殿で、月二回勉強しています。

このほか、町内で独自に生花を学んでいるグループの人たちも、そのため展示会に両グループが出品しました。

出品した作品は、制作者がひまを見つけて山などへでかけ、手ごろな木などを集めてつくりあげた苦心作ばかり。

会場には約百点の生花がズラリ。あるものは若さにあふれ、あるものは枯れた味わいを漂わせ、ひとつつの作品が、それぞれの個性を主張していました。



盆栽展

展示方法も、これまでのようない單調な並べかたではなく、「席飾り」という陳列方法を採用しました。これは、展示物にゴザを敷いて、一点ごとに青竹で仕切ったもの。主飾りとなる作品のわきに「そえ」と呼ばれる小品を配し、自然の山野に自生しているようなふん圍気づくりをねらったものです。

# 新しい農産物が人気呼ぶ



即売の花を品定めする人たち=中川辺の農協会館広場で

## 広報かわべ

農協会館前の広場では二日、町農業振興協議会、町農協、町産業課などが、農業に関する催しを開きました。この催しは、ことしがはじめての試み。シイタケや花の即売もおこなわれ、市価よりグンと安い値段のついた農産物に人気が集中。朝はやくからにぎわいを

即売もおこなわれ、市価よりグンと安い値段のついた農産物に人気が集中。朝はやくからにぎわいを

即売もおこなわれ、市価よりグンと安い値段のついた農産物に人気が集中。朝はやくからにぎわいを

即売もおこなわれ、市価よりグンと安い値段のついた農産物に人気が集中。朝はやくからにぎわいを

即売もおこなわれ、市価よりグンと安い値段のついた農産物に人気が集中。朝はやくからにぎわいを

即売もおこなわれ、市価よりグンと安い値段のついた農産物に人気が集中。朝はやくからにぎわいを

### シイタケ即売会

町椎茸（シイタケ）組合（馬場春雄組合長）は、シイタケの即売をおこないました。

町内の栽培農家で収穫したシイタケが、おもな商品。即売会場には生シイタケや乾燥シイタケ約六

十キロが用意されました。

このほかシイタケの菌を打ちこ

町内各所に掲示したチラシなどで即売会を知った人たちが、朝は

やくから会場へ。『产地直売』のため、市価よりはるかに安値で、人気は上々。次々と買いに訪れる組合員は、シイタケの袋づめに追われていました。

以上紹介したほかにも、町の各種グループなどが、いろいろな催しを開きました。そこで、それらの行事をかんたんに紹介してみましょう。

### 花の即売会

花の即売会は、町花き生産組合（丹羽博雄組合長）が開いたもの。シイタケ即売会場のとなりにテントを張つてコーナーを設け、色とりどりの花を四百はちほど用意しました。

アザレア、カニサボテン、ガーベラ、ポインセチアなどがきれいな花をつけ、訪れた人たちの目を楽しませました。

会場へ集まつたのは、お年寄りや主婦がほとんど。平均五百円という安さが人気を呼び、自分好みの花をさがそうとする人が、たんねんに見てまわっていました。

輪車を用意して二十本ぐらいまとめて買つていく人のすがたがめだちました。

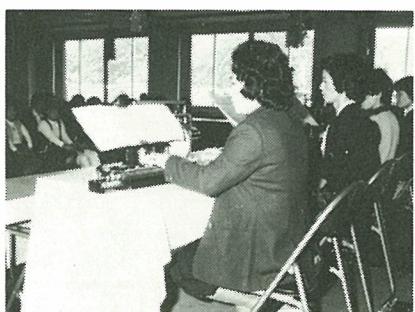
### 『大正琴秋の演奏会』写真

『大正琴秋の演奏会』が二日、農協会館三階のホールで開かれました。この演奏会を開いたのは、農協婦人部大学で学ぶ主婦のみなさん。百五十人の『主婦学生』が、この日に備えてコツコツと練習を重ねました。

演奏会では「北国之春」「ここに幸あり」「雨ふりお月さん」「瀬戸の花嫁」など二十曲を、各地区十二のグループにわかれ

て次々と披露、聴衆に練習の成果を問いました。

## 行事いろいろ



### 牛乳を配布

町酪農組合（山田和夫組合長）では、同会場へ立ち寄つた人たちに、牛乳を無料でくばりました。当日準備されたのは、二百ccのパック三百箱で、昼前にすべてさばけました。

## フォークソングや琴演奏



盛りだくさんの催しで会場をわかつた芸能大会=川辺中体育館で

芸能大会は三日、川辺中体育館で開かれました。ことしで七回目を迎え、文化祭の「目玉行事」として、琴演奏、民踊、コーラスなどが、はなやかに繰り広げられました。

幕あけは、若者たちによるフォークコンサート。昨年までは「前夜祭」として、芸能大会とは別におこなつきましたが、ことしから仲間いりしました。

佐伯達夫さんや「See-saw」「ピーマン」などのグループが出演。「防人(さきもり)」の詩「秋桜(コスマス)」などのヒット曲のほか、「不思議の国のアリス」「愁風」「青春なんてタマネギさ」などの自作曲約二十曲を熱演しました。

た会場には、朝から同大学の主婦約二百人が集合。十四班にわかれ、自分たちで考えた風がわりな「すしネタ」を持ち寄り準備しました。写真。

ひな人形をかたどつたもの、つけものを使つたもの、サクランボに見せかけたまきずしななど、一般のすし屋ではお目にかかるない趣向をこらしたものばかり。見学者も、それらの力作に感心して見ていきました。

### 芸能大会

芸能大会は三日、川辺中体育館で開かれました。ことしで七回目を迎え、文化祭の「目玉行事」として、琴演奏、民踊、コーラスなどが、はなやかに繰り広げられました。

幕あけは、若者たちによるフォークコンサート。昨年までは「前夜祭」として、芸能大会とは別におこなつきましたが、ことしから仲間いりしました。

佐伯達夫さんや「See-saw」「ピーマン」などのグループが出演。「防人(さきもり)」の詩「秋桜(コスマス)」などのヒット曲のほか、「不思議の国のアリス」「愁風」「青春なんてタマネギさ」などの自作曲約二十曲を熱演しました。

午後の部は、小中高校生による琴演奏でスタート。「黒不コのタンゴ」「青い山脈」などのポピュラーソングを、優雅な琴の音にのせて披露しました。

各地区の婦人会民踊クラブ員らが「花笠音頭」「さんざしぐれ」などを踊ったほか、西小五年の矢島朋子さん(西柄井)が詩吟「山行」を熱唱、注目を集めました。

会場には三百人以上が鑑賞に訪れ、ステージでの熱演をたんのうしていました。

フォークコンサートということ

福寿大学盆栽クラブが二、三の両日、川辺中で菊花展示会を開きました。七十余点の丹精こめた作品が並べられ、鑑賞者の目を楽しませました。

## くふうがいつけぱい

農協会館で二日、農協婦人部大(加藤たね級長)による「すしコンテスト」が開かれました。全国的にふえ続ける過剰米をいかにして消費に結びつけるかは、わが国の大好きな課題のひとつ。そこで同大学では「微力ながら、わ

たしたちも米の消費拡大にひと役と、いっぷうかわつたすし料理に挑戦したものです。町も、さる十月に農業振興協議会婦人部(佐伯陽子部長)などと共に「米の消費拡大推進展」を開いており、今回のは、それに続く消費拡大運動の第二弾。

農協会館など調理室にあてられ

た会場には、朝から同大学の主婦約二百人が集合。十四班にわかれ、自分たちで考えた風がわりな「すしネタ」を持ち寄り準備しました。写真。

ひな人形をかたどつたもの、つけものを使つたもの、サクランボに見せかけたまきずしななど、一般のすし屋ではお目にかかるない趣向をこらしたものばかり。見学者も、それらの力作に感心して見ていきました。



### 茶会

川辺中体育館前の広場で三日、福寿大学茶道部が「茶会」を開き、約二十人のお年寄りがお客様の接待にあたりました。会場には約三百人が訪れ、茶の風味を味わいました。



### 文化講演会

川辺中体育館では二日、「アマゾンの自然と生活」と題した講演会が開かれました。講師は日本モンキーセンター研究員の伊沢絢生さん。アマゾン川流域の動物の生態などを中心に。



第2期水田利用再編対策のすすめを話しあう推進協議会委員ら=商工会館で

# 転作の目標達成へ

水田利  
用再編

## 推進協議会を結成へ

第2期対策に  
照準あわせる

### 54ヘクタールの 割りあてを予想

水田利用再編対策は、過剰傾向の米の生産をおさえ、総合的な農産物の自給力向上をはかるため、五十三年度からはじまりました。

第一期は本年度で終了し、五十六年度から五十八年度までを第二期として事業をすすめます。

第二期対策として農林水産省が示した案は▽転作面積を六十七万七千ヘクタールにふやす（五十六年度は六十三万一千ヘクタール）

▽管理転作については、農協への預託期間が三年をこえるものについては、奨励金を三年以内のものにくらべてひきさげる——など、これまで以上にきびしいものとなっています。

この日開かれた協議会には、委員ら三十人が出席。同協議会の規約を承認したあと、会長に遠藤稔氏（中川辺）、副会長に井上定美氏（福島）を選出しました。

このあと、第二期水田利用再編施のための推進母体。この日開かれた協議会には、委員ら三十人が出席。同協議会の規約を承認したあと、会長に遠藤稔氏（中川辺）、副会長に井上定美氏（福島）を選出しました。

このあと、第二期水田利用再編施のための推進母体。この日開かれた協議会には、委員ら三十人が出席。同協議会の規約を承認したあと、会長に遠藤稔氏（中川辺）、副会長に井上定美氏（福島）を選出しました。

このあと、第二期水田利用再編施のための推進母体。この日開かれた協議会には、委員ら三十人が出席。同協議会の規約を承認したあと、会長に遠藤稔氏（中川辺）、副会長に井上定美氏（福島）を選出しました。

## 農地転用は事前協議を

さる四十九年に認可された農業振興地域整備計画の地域内で、適切性を欠く農地転用がめだつています。

次の点をじゅうぶん注意して、定められた手続きは、かならずおこなってください。

【原則として転用が認められない農地】

▽農業のために、農業者が使う農地

▽土地改良、農業構造改善事業の対象地域

宅用地にするもの

▽農業施設を計画、または実施するのに必要な施設にするための用地

▽以上の事項で、最少限必要な面積の農地転用

農地転用が一、二年のうちに必要な場合は、役場産業課および土地改良区で事前協議をしてください。この手続きは相当期間がかかりますので、転用が必要な場合は、至急申しでてください。

くわしいことは役場産業課（電

作面積の配分予想が五十四ヘクタール程度になるものと見こみ、この目標を達成するため▽特定作物などによる計画的な集団転作の推進および互助方式の導入▽転作者の育成強化と転作田の集積推進――といった案をつくりました。水田利用再編推進協議会は、同案実

行するための推進母体。

これをうけて町では、第二期転作の目標を達成するため▽特定作物などによる計画的な集団転作の推進および互助方式の導入▽転作者の育成強化と転作田の集積推進――といった案をつくりました。水田利用再編推進協議会は、同案実

行するための推進母体。

井

6  
1  
3  
下川邊

△準決勝

比久見  
石神  
西柄井、比久見

(不戦勝) 西柄井、比久見



2連勝を飾った比久見

## 比久見が連續優勝

中日旗争奪男子ソフト

第二回中日旗争奪少年男子ソフトボール大会が十一月十六日、下川辺の同好会グラウンドで九チームが参加して開かれました。成績は次のとおり。

①比久見②石神③下川辺、西柄

△決勝  
比久見 7—4 石神

## スマイルが優勝

中日杯争奪女子ソフト

第二回中日杯争奪女子ソフトボール大会が十一月九日、西小学校で八チームが参加して開かれました。成績は次のとおり。

①スマイル②上川辺③フランワーズ、下麻生

△決勝  
スマイル 10—5 上川辺

## イーグルスAに栄冠

郡選抜少年野球大会

第一回郡選抜少年野球大会の決勝戦が十一月九日、北小グラウンドでおこなわれ、川辺イーグルスAが優勝しました。

決勝戦では同チームと和知クラブが対戦、1点を先取されましたが、最終回に2点をいれ逆転、逃げ切りました。

川辺 8—7 下麻生

△準決勝

スマイル 11—3 フランワーズ、上



優勝したスマイル

# 加茂クラブが3連勝

## 決勝で西柄井を振り切る



接戦をことごとくものにしてV3を果たした加茂クラブ

## 第3回中日旗争奪野球大会

第三回中日旗争奪野球大会がこのほど、山楠公園野球場など四会場で、三日間にわたって開かれました。

大会には二十八チームが参加。十一月九日におこなわれた決勝戦には、加茂クラブと西柄井が進出。

両軍投手の好投により、決勝戦にふさわしい試合展開となりました

が、初日から接戦をものにして勝ちあがつた加茂クラブが、試合運びのうまさを見せて逃げ切り、

栄冠を手中にしました。  
加茂クラブは3連勝。

成績は次のとおり。

①加茂ク②西柄井③大原ク、濃

・Yク 3—1 KISSク、加茂ク

7—0 白馬ク、濃飛タイル 5—0

飛タイル

△一、二回戦

ライン生コン 8—3 中部ク、K

・Yク 3—1 KISSク、加茂ク

7—0 白馬ク、濃飛タイル 5—0

△二回戦

井 3—2 大原ク

△決勝  
加茂ク 2—0 西柄井

△準々決勝

加茂ク 1—0 大北、濃飛タイル  
4—1 亂麻ク、西柄井 4—1 役場

△決勝  
大原ク 3—1 武ク

△決勝

石神 A 2—0 比久見 A

△三位決定戦  
福島 2—1 渡辺

成績は次のとおり。  
①石神A②比久見A③福島

大会には十一チームが出场、石西柄井 6—1 鹿塙、役場 4 (抽選勝ち) 4 全建、武ク 4—2 ガルーク 2—1 K・Yク、濃飛タイル 6—0 新興ク、乱麻ク 4—1 富士ク、田エラーズ、ガルーダ 5—1 鉄友会、大原ク 10—3 天神裏、加茂

西柄井 6—1 鹿塙、役場 4 (抽選勝ち) 4 全建、武ク 4—2 ガルーク 2—1 K・Yク、濃飛タイル 6—0 新興ク、乱麻ク 4—1 富士ク、田エラーズ、ガルーダ 5—1 鉄友会、大原ク 10—3 天神裏、加茂

## 石神Aが初優勝

第2回バレーボール大会

大会には十一チームが出场、石西柄井 6—1 鹿塙、役場 4 (抽選勝ち) 4 全建、武ク 4—2 ガルーク 2—1 K・Yク、濃飛タイル 6—0 新興ク、乱麻ク 4—1 富士ク、田エラーズ、ガルーダ 5—1 鉄友会、大原ク 10—3 天神裏、加茂

西柄井 6—1 鹿塙、役場 4 (抽選勝ち) 4 全建、武ク 4—2 ガルーク 2—1 K・Yク、濃飛タイル 6—0 新興ク、乱麻ク 4—1 富士ク、田エラーズ、ガルーダ 5—1 鉄友会、大原ク 10—3 天神裏、加茂

西柄井 6—1 鹿塙、役場 4 (抽選勝ち) 4 全建、武ク 4—2 ガルーク 2—1 K・Yク、濃飛タイル 6—0 新興ク、乱麻ク 4—1 富士ク、田エラーズ、ガルーダ 5—1 鉄友会、大原ク 10—3 天神裏、加茂

西柄井 6—1 鹿塙、役場 4 (抽選勝ち) 4 全建、武ク 4—2 ガルーク 2—1 K・Yク、濃飛タイル 6—0 新興ク、乱麻ク 4—1 富士ク、田エラーズ、ガルーダ 5—1 鉄友会、大原ク 10—3 天神裏、加茂

西柄井 6—1 鹿塙、役場 4 (抽選勝ち) 4 全建、武ク 4—2 ガルーク 2—1 K・Yク、濃飛タイル 6—0 新興ク、乱麻ク 4—1 富士ク、田エラーズ、ガルーダ 5—1 鉄友会、大原ク 10—3 天神裏、加茂



初優勝した石神Aチーム

# 運転技能ガタ落ち

## 飲酒実験結果から

状態に完全には回復しませんでし  
た。  
具体的な実験結果は次のとおり  
です。

### 〈ブレーキの踏みかた〉

「つきあいだから、まあ一杯だけ」とすすめられ、その程度ならと、つい飲んでしまう——。この“一杯だけ”が交通事故につながることが多いのです。

「ほろ酔い時が危ない」とよくいわれるのもそのためで、「自分はまだ酔っていない」とか「この程度では車の運転に影響ない」と思っている人がちنانためです。

そればかりか、少し酒を飲んだ



### “ほろ酔い”でも危険

ほうが動作が活発になつて、自動車の運転には、むしろつごうがいいと思つている人さえいます。ここに酒酔い、酒気帯び運転の落とし穴があるのです。

次に紹介する実験は、運転免許を持つ二十一~三十代の男性のなかから、酒百八十ミリットル(一合)でほろ酔い気分になる程度の人三十人を選んで、空腹時三十分間に日本酒百八十ミリットルを飲んでもらい、自動車教習所内のコースを実地に運転させたものです。

〈ハンドル操作〉酔いはじめた踏みかたが粗暴になり、急発進、エンスト、変則チエンジなど、運転の的確性を欠き、なかでも脚部の運動機能の低下がみられました。



以上の実験結果からもおわかりのように、‘ちょっと一杯’のほろ酔い時でも注意力が散漫になるのに加えて、腕と脚部の運動機能が低下し、乱暴で、きわめて危険な運転をしています。



れ、全般的に注意力が散漫になりました。

十二月は、忘年会などにかと酒を飲む機会が多く、酒酔い運転や酒気帯び運転による交通事故がふえます。

「あまり酔つていらないと思ったので」「少ししか飲んでいないから」「ひと休みして酔いがさめたと思ったから」——これが酒酔い、酒気帯び運転者の“自己弁護”的おものですが、自分勝手なあまい判断は、たいへん危険です。酒を飲むと、運転操作にどんな影響をおよぼすのでしょうか。以下は、その実験結果から——。

その結果、飲酒後三十分で、運転技能に対する影響が最も強くあらわれ、以後、徐々に回復しましたが、二時間後でもまだ飲酒前のままでした。その後、徐々に回復しましたが、二時間後でもまだ飲酒前のままでした。

ささらに安全の確認がおろそかになりました。  
また停止位置できちんととまれないといった不安定な状態がみられました。

飲酒は事故に結びつく可能性が大きいので「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」の原則は、ぜつたい守るようにしたいものです。

Smokin' Clean

# 吸いからをなまくしてやせこな街づくり



ちょっとした心づか  
いも味のうち

・日本専売公社・

## 12月は“かせぎ時”

### あき巣・ひつたくりに注意

十二月は、あき巣ねらいやひつたくり犯の“かせぎ時”です。ボーナスのシーズンでもあり、なにかと大金が動き、正月の準備などでわただしくなり、家をあけることも多くなります。歳末の防犯について考えてみましょう。

などというときは、ほんの五、六分だからという軽い気持ちから、カギをかけずにでかけたりするものです。

五十四年中のあき巣ねらいの約半数は、カギをかけ忘れた場所から侵入しています。また、あき巣ねらいの“ひと仕事”的時間は、なんと三一五分間でじゅうぶんと

力ぎをかけよう あき巣ねらいから家を守るために、まずカギをかけることです。「なんだ、かんたんだ」というかたも多いと思うが、これが意外とできないのです。

ほんのちょっとの間でも、かならずカギをかけることが防犯の一歩といえるでしょう。また、となり近所にひと声かけることもおまとまつた現金を家に置かない

混雑する繁華街などにでかけるところです。どうしても多額の現金を持ち歩かなければいけないと金は置かないようにしましょう。また預金通帳を保管する場合は、かならず印鑑とは別の場所に保管しておきましょう。

“弱者”は女性とお年寄り 十二月になると、めつきりふえるのが、心配されるのがシーズン中の人身事故です。五十四年度の狩猟期間中には、県内で六件の人身事故がおき、六人が負傷しました。

ハンターはルールとマナーを守り、次のことじゅうぶん気をつけください。

▽銃器の安全を確認する。▽筒先および周囲の安全を確かめる。

▽常に心を冷静に保ち、狩猟を

あき巣ねらいが、まず日をつけ

るのは現金です。五十四年中の盗

犯の被害総額の約半分（百二十一億円）が現金です。現金は、盗んだあと使つてしまえば、見つかりにくいいからです。

家には、なるべく必要以外の現

金は置かないようにしましょう。

かならず印鑑とは別の場所に保管

しておきましょう。

### 狩猟事故を防ごう

おこなう。

▽仲間との狩猟は、常に獵友を

確認しあう。昨年は獵友間の事故

が多発。

▽狩猟禁止区域では、ぜつたいに狩猟をしない。

▽一般の人が山などにはいると

きは、獲物とまちがえられないよ

う、めだつ服装や、携帯ラジオの音を大きくして持ち歩くなど、誤射を防ぐよう心がける。

なお、カスマ網による狩猟は禁

止されています。みんなで監視し、違反行為を追放しましょう。

などというときは、ほんの五、六分だからという軽い気持ちから、カギをかけずにでかけたりするものです。

五十四年中のあき巣ねらいの約半数は、カギをかけ忘れた場所から侵入しています。また、あき巣ねらいの“ひと仕事”的時間は、なんと三一五分間でじゅうぶんと

力ぎをかけよう あき巣ねらいから家を守るために、まずカギをかけることです。「なんだ、かんたんだ」というかたも多いと思うが、これが意外とできないのです。

ほんのちょっとの間でも、かならずカギをかけることが防犯の一歩といえるでしょう。また、となり近所にひと声かけることもおまとまつた現金を家に置かない

混雑する繁華街などにでかけるところです。どうしても多額の現金を持ち歩かなければいけないと金は置かないようにしましょう。また預金通帳を保管する場合は、かならず印鑑とは別の場所に保管しておきましょう。

“弱者”は女性とお年寄り 十二月になると、めつきりふえるのが、心配されるのがシーズン中の人身事故です。五十四年度の狩猟期間中には、県内で六件の人身事故がおき、六人が負傷しました。

ハンターはルールとマナーを守り、次のことじゅうぶん気をつけください。

▽銃器の安全を確認する。

▽筒先および周囲の安全を確かめる。

▽常に心を冷静に保ち、狩猟を

混雑する繁華街などにでかけると

銀行など金融機関で大金をおろし、持ち運ぶときは、できるだけ二人で行動しましょう。また金融機関

は、現金をはだ身近くに持つよう

にし、ハンドバッグに現金をいれ

て持ち歩くときは、胸にかかる

ようにして持ちましょう。

などを利用し、あまり人と接触しないよう、じゅうぶん注意しましょう。

との往復には自家用車、タクシー

## 版画で“名所”紹介

### 川辺中1年4組が共同製作

はなしのば

町の話題、できことは役場企画  
室広報係（電2511-11代）へ。

おくむらえつろう（六歳）＝中川辺  
(第一保育園)



川辺中1年4組の生徒らがつくった版画「川辺十景」の一部

川辺中一年四組の生徒がこのほど、町内の名所など十ヵ所を紹介した版画「川辺十景」をつくり、十一月六日の学習発表会で展示、評判を呼びました。

学習発表会では毎年、クラスごとに展示や劇などをすることになります。そこで同組では、町内の風景を版画にして全校生徒に紹介しようと、製作にかかりました。約三十ヵ所の候補地を選び、そのなかから多数決で「山楠公園」「山川橋と米田富士」「ダムと漕（そう）艇場」「南天滝」など十ヵ所にしました。

クラスを十グループにわけ、それが一点ずつを担当。放課後を利用して、スケッチを参考に毎日コツコツとほりあげました。

発表会当日には、教室わきの廊下に作品を展示、説明をテープで流すくふうも。

鑑賞に訪れた生徒は「一年四組の学習発表会に対する意欲を感じた」と批評していました。



座ぶとん兼用の防災ずきん  
東小では、児童らに座ぶとん兼用の防災ずきんを用意させ、写真を撮影して、児童が審査して「力をあわせたでしょう」「すばらしいでしょう」などの賞を、各グループに贈りました。



11月21日  
の避難訓練に初使用しました。

この防災ずきんは、同小母親委員会のアイデア。これまで避難訓練のときには、カバンを頭にのせて練習してきましたが、児童の席とカバンを置く場所が離れており、イザというときには混乱するおそれがありました。

そのため、ふだんは児童の座



川辺中一年四組の生徒がこのほど、町内の名所など十ヵ所を紹介した版画「川辺十景」をつくり、十一月六日の学習発表会で展示、評判を呼びました。

学習発表会では毎年、クラスごとに展示や劇などをすることになります。そこで同組では、町内の風景を版画にして全校生徒に紹介しようと、製作にかかりました。約三十ヵ所の候補地を選び、そのなかから多数決で「山楠公園」「山川橋と米田富士」「ダムと漕（そう）艇場」「南天滝」など十ヵ所にしました。

川辺中の優秀賞受賞者は次の皆さん。（敬称略）

【書道】西垣美穂（一年、中川辺）所真紀、早乙女朋美（三年、同）【作文】西垣憲佳（一年、同）渡辺美和（三年、同）【ボスター】熊田由美子（二年、中川辺）長谷部みほ、所真紀（三年、中川辺）加藤貴子（同、石神）山田武彦（同、福島）

【人権モデル地区生徒作品審査結果】川辺中の優秀賞受賞者は次の皆さん。（敬称略）

【書道】西垣美穂（一年、中川辺）所真紀、早乙女朋美（三年、同）【作文】西垣憲佳（一年、同）渡辺美和（三年、同）【ボスター】熊田由美子（二年、中川辺）長谷部みほ、所真紀（三年、中川辺）加藤貴子（同、石神）山田武彦（同、福島）

川辺中

（第一保育園）

ぶとんとしても使える防災ずきんを考案、各家庭でつくつてもらったものです。

ずきんには、万一の場合を考え、児童の名前、電話番号、血液型も記入されています。

おみこし大会 東小で11月17日、おみこし大会が開かれました＝写真。

おみこし大会 東小で11月17日、おみこし大会が開かれました＝写真。

おみこし大会 東小で11月17日、おみこし大会が開かれました＝写真。



中嶋志帆ちゃん・真帆ちゃん(10か月)=中川辺  
(満さん・寿子さん長女・二女)



福寿会研修会  
修会が11月20日、農協会館で開かれ、次のみなさんへ表彰状、感謝状が贈られました。(敬称略)

【表彰状】則武新市、鈴木惣市  
(上川辺) 加藤作一、後藤かぎ(石  
神) 佐藤芳雄、佐々木金四郎、栗  
山泰彦(中川辺) 山田志ずゑ(西  
柄井) 鈴木しま、座間静男(下川  
辺) 小森利夫(福島) 赤坂俊一(下  
吉田) 鈴木利恵(下麻生) 横田藤

## 総合

吉(鹿塩)

# まちかど

10年が経過、カーテンもいたみが激しく、非常に見苦しくなつたため、この日の奉仕となつたものです。

川辺中家庭科室でミシン縫いをしたあと、第二艇庫で金具をつけ、古くなつたカーテンととりかえました。(敬称略)

肥田かなゑ(比久見) 下麻生玉生会、同押し絵クラブ(下麻生) 桜井政(石神) 故人)

母子保健推進員研修会 大垣市文化会館で11月19日、市町村母子保健推進員研修会が開かれ、肥田志津をさん(比久見) と佐伯さか枝さんが知事表彰をうけました。

ひとりぐらしのお年寄りが懇親会 民生委員協議会(渡辺保総務)はこのほど、ひとりぐらしのお年寄りの懇親会を西柄井の禪原寺で開きました。この日は、町内のひとりぐらしのお年寄り五十五人のうち約四十人が出席しました。

同寺本堂に集まつたお年寄りたちは、町保健婦の指導で健康体操をやつたあと、ホームヘルパーや婦人会員らがつくつた料理を食べながら歓談、昼からは婦人会員の踊り、大正琴の演奏などを楽しみました。

艇庫のカーテンとりかえ 婦人会ボランティア・グループが11月7日、漕(そう)艇場第一、第二艇庫のカーテンとりかえ奉仕をしました。同グループは、社会奉仕を目的に、婦人会の有志十人でつくつてあるもの。

艇庫が建てられて以来、すでに書推進大会 第二回県読

県消防大会 第二十六回県消防大会がこのほど、関市文化会館で開かれ、席上、次のみなさんが表彰されました。(敬称略)

【知事表彰】▽功労章 村瀬優(下麻生) 【県消防協会長表彰】▽功績章 佐伯敏明(上川辺) 前島達敏(下麻生) ▽勤労章(15年以上) 村瀬優(同) 平岩義二(中川辺)



漆器ひとつすじ 60余年の歳月を

漆器ひとつすじ  
永年住みなれ  
に生きてきた  
籠橋照男さん



【写真】が、  
60余年の歳月を  
漆器ひとつすじ  
永年住みなれ  
に生きてきた  
籠橋照男さん

た下麻生をあとに、11月9日、御嵩町へ引っ越しました。籠橋さんは、全国でも有数の漆塗り職人で、さる42年には総裁賞をうけています。下麻生へは昭和28年に転入、長い間近所づきあいをしてきた同地区の人たちは、なごりをおしんでいました。

横関さんを表彰 関市文化会館で11月12日、55年度納税表彰式が岐阜産業会館で開かれ、55年度優良読書団体として「あすなろ読書サークル」(村上正会長)が表彰をうけました。

中川 辺

# 今月の料理



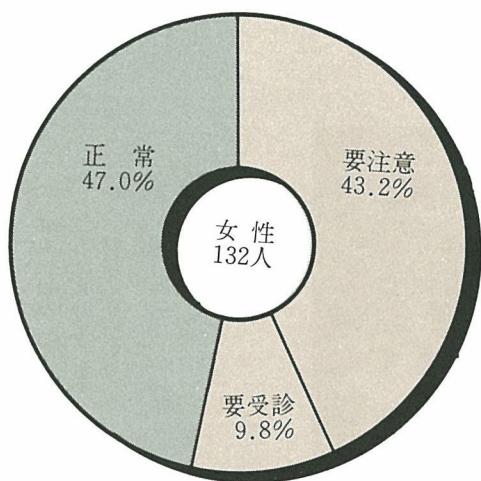
## ソーセージ・白菜・ジャガイモの牛乳煮

冬はシチューにあります。からだのしんまであたまる料理はいかがでしょう。

【材料】(四人分) 白菜五百グラム、ソーセージ一本、かたゆでしたジャガイモ中二個、サラダ油大さじ三、酒大さじ一、塩・コショウ少々、牛乳三百cc、スープ三百cc、パセリ少々、かたくり粉大さじ三分の二

【つくりかた】①白菜は、葉と軸にわけ、軸はそぎとり、菜はザク切りにします②ゆでたジャガイモ、ソーセージは適当に切ります③なべに油を熱し、白菜をいため、ジャガイモ、ソーセージを加え、スープ、塩少々をいれて煮ます。ジャガイモが少しやわらかくなったら牛乳を加え、あたたまつたらコショウをいれ、しあげに水溶きのかたくり粉でうすくとろみをつけ、みじん切りし、水でさらしたパセリを散らします。

## 貧血検査の男女別内訳



先ごろ商工会館で開かれた「ミニ健康展」で、貧血検査と赤血球数、白血球数の検査をおこない、このほどその結果がまとまりました。検査をうけたのは男性二十四人、女性百三十二人でした。

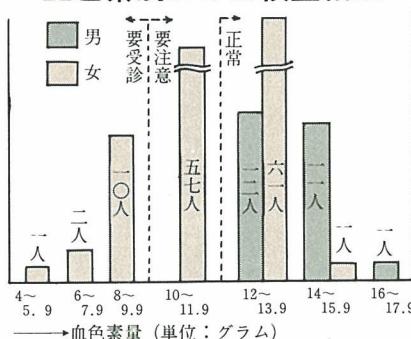
左の円グラフが示すとおり、男性には貧血のかたがありませんでした。しかし、女性はなんと五三・〇%も——。すなわち、ほぼ二人に一人の女性が貧血ということになるわけです。なかでも十三人

になるわけです。なかでも十三人の女性からは、医師の診察が必要という結果がでました。

このほどその結果がまとまりました。検査をうけたのは男性二十四人、女性百三十二人でした。

左の円グラフが示すとおり、男性には貧血のかたがありませんでした。しかし、女性はなんと五三・〇%も——。すなわち、ほぼ二人に一人の女性が貧血ということになります。

## 血色素別にみた検査結果



## 食生活の見直しを

△多い貧血  
全国平均うわまわる

意して、日常生活、食生活を見直してください。

- ▽食事は量と質とバランスを考え、毎食をたいせつに。
- ▽規則正しい生活を。

## 保健だより

きょうもお元気で

肩こりをうつたえ  
る小学生もいる——

というほど現代生活

には老若男女を問わ

ず、肩こりで悩む人

がふえています。ひ

どくならないように、

まめに“こり”をほ

ぐましよう。

△単純なこりは  
肩こりは、一般的には目や腕の使いすぎからくる疲労のあらわれで、肩から首へかけての筋肉の使いすぎと、血行が不じゅうぶんなためにおきます。

ストレスなど精神の緊張が続いたり、一日中こまかい数字や文字を扱う仕事をしたり、たまに根をつめて洋裁などをやつたあとなどによくおきます。

また、はり薬、指圧、針、入浴なども肩こりを楽にします。食事の面では、新陳代謝をうながすビタミンCに気をくばり、新鮮なくだものや野菜の摂取に努めましょう。



## 筋肉の疲労がおもな原因

病気ではありませんが、ほつておくとムリがかさなり、肩の筋肉が板のようにかたくなり、そのうち頭痛やはき気をもよおすなど、症状が悪化しますから、気をつけましょ

う。  
△がんこな肩こりは  
なにをやっても肩のこりがほぐれず、痛みや息苦しさを感じるようなときは、病気が内在することも考えて、病院や診療所でみてもらいましょ

年以内  
△エコーグラフ  
保) △貸しき金額=十百五  
十万円△利率=年九・一二%△保  
証料=年〇・六%△返済期間=10

町では、インフルエンザ予防接種をうけた高校生に対して、個人負担分を補助しています。該当する高校生は、至急、接種済書を役場住民課へ提出してください。書類は同課に用意してあります。

**高校生のインフルエンザ負担に補助**

町では、インフルエンザ予防接種をうけた高校生に対して、個人負担分を補助しています。該当する高校生は、至急、接種済書を役場住民課へ提出してください。書類は同課に用意してあります。

**生活・住宅資金を貸しつけ**

県労働者信用基金協会では、同協会の会員になつたかたたちに、次のとおり生活資金や住宅資金の貸しきをおこなっています。

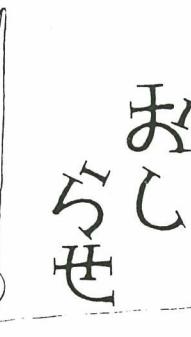
◇一般生活資金貸しつけ（無担保） △貸しき金額=一一五十万円△利率=年一〇・四四%△保証料=年〇・六%△返済期間=5年以内

▽本年度の小作料は、現行の統制小作料で納めてください（双方で話し合いができれば標準小作料でもよろしい）。

▽56年度分からの小作料については当事者双方で話し合い、混乱がおきないよう取り決めをしてください。

【注】10月1日以降、貸借権などが消滅したり、貸貸借の解除・解約などについて農地法第二〇条の規定の適用が除外されるわけではありません。

△田 ▽上段（四百二十キロ）七



◇住宅預金担保貸しつけ（有担保） △貸しき金額=五十一  
千万円△利率=一般住宅年九・二  
四%、ホーム貸しき年八・〇四  
八%△保証料=年〇・六%△返済  
期間=25年以内

会員になる方法など、くわしいことは同協会（電〇五八二一四七一四七四一・内線219）へ。

## 農業

### 小作料を改正

昭和45年9月30日に農地法が一部改正され、統制小作料は廃止になりました。その後10年間は経過措置がありましたが、このほどその期限が切れましたので、次のこととに注意してください。

従業員に支払う最低賃金が、日額二千八百三十八円、時間額三百五十五円に改正されました。また産業別最低賃金が適用される事業場では、その最低賃金か県最低賃金の、いすれか高いほうが適用されます。

### 労働保険に加入を

雇用保険および労災保険は、労働者を一人以上雇つて事業主（農林水産の五人未満雇用の個人経営事業を除く）のすべてに適用され、加入することが法律で定められています。

これらは事業の発展にも結びつきもので、とくに雇用保険には各種給付金や奨励金が支給される制度ができます。

△田 ▽中川辺（岐阜市）大岩信子  
上川辺 長瀬繁昭  
児、父親、続柄の順  
上川辺 坪内一浩 照男 長男  
児、父親、続柄の順  
上川辺 大脇 健二 金司 二男  
児、父親、続柄の順  
上川辺 武石治  
児、父親、続柄の順  
上川辺 日下部正光  
児、父親、続柄の順  
上川辺 比久見  
児、父親、続柄の順  
上川辺 馬場佐知子  
児、父親、続柄の順  
上川辺 下麻生  
児、父親、続柄の順  
上川辺 岡部秋年  
児、父親、続柄の順  
上川辺 德子  
児、父親、続柄の順  
上川辺 長男  
児、父親、続柄の順  
上川辺 武豊町  
児、父親、続柄の順  
上川辺 中野正博  
児、父親、続柄の順  
上川辺 小栗妃佐代  
児、父親、続柄の順  
上川辺 石神平岡恭子  
児、父親、続柄の順  
上川辺 西橋井  
児、父親、続柄の順  
上川辺 下麻生  
児、父親、続柄の順  
上川辺 鹿塙  
児、父親、続柄の順  
上川辺 遠藤  
児、父親、続柄の順  
上川辺 横田  
児、父親、続柄の順  
上川辺 金森  
児、父親、続柄の順  
上川辺 将利広  
児、父親、続柄の順  
上川辺 三男  
児、父親、続柄の順  
上川辺 美香  
児、父親、続柄の順  
上川辺 原田  
児、父親、続柄の順  
上川辺 喜多  
児、父親、続柄の順  
上川辺 田原  
児、父親、続柄の順  
上川辺 稲夫  
児、父親、続柄の順  
上川辺 比久見  
児、父親、続柄の順  
上川辺 山田  
児、父親、続柄の順  
上川辺 秀雄  
児、父親、続柄の順  
上川辺 本人

# おらせ

## くらし

△住宅預金担保貸しつけ（有担保） △貸しき金額=五百六十（六俵）くら  
いの収穫田）=一万四千円△下段（三百キロ（五俵）以下の収穫田）

△畑 一率七千三百円  
（標準額に對し、上下それぞれ二〇%の調整ができます）  
△標準額を定めない

## 職場

### 最低賃金を改正

従業員に支払う最低賃金が、日額二千八百三十八円、時間額三百五十五円に改正されました。また産業別最低賃金が適用される事業場では、その最低賃金か県最低賃金の、いすれか高いほうが適用されます。

くわしいことは商工会（電2327）へ。

## 郵便局

### 年賀状は20日までに

郵便局では、ことしも12月15日から年賀状のひきうけをはじめますが、元旦に先方へお届けするため、おそらくとも12月20日までにおだしください。

郵便業務の能率化をはかるため、郵便番号は正しくはつきりと、あて名はくわしく正確にお書きください。年賀状をだすときは町内あ

のかたは、至急、中川辺四〇一、熊沢大二さん（電2066）=県引揚者団体連合会加茂郡支部川辺分会までご連絡ください。

県引揚者団体連合会は、在外財産補償要求額を二百万円と決定、町内に住んでいる引揚者で未連絡のかたは、至急、中川辺四〇一、

で、県内あて、県外あてなどにあらかじめ区分し、たばねでおだしください。

## その他

### 戦争引揚者は連絡を

郵便局では、ことしも12月15日から年賀状のひきうけをはじめますが、元旦に先方へお届けするため、おそらくとも12月20日までにおだしください。

郵便業務の能率化をはかるため、郵便番号は正しくはつきりと、あて名はくわしく正確にお書きください。年賀状をだすときは町内あのかたは、至急、中川辺四〇一、熊沢大二さん（電2066）=県引揚者団体連合会加茂郡支部川辺分会までご連絡ください。

が効果的。  
 ▽完全燃焼は、バーナーの掃除  
 と空気孔のじょうずな調節から。  
 ▽なべややかんは平底で、ガス  
 の炎の先がふれるくらいに使うの

## ガスこんろの 火は調節して

ガスこんろは強火、中火、弱火

の使い方ができます。ある実験によると、やかんで湯をわかすときにはガスせんを三分の一開きにしましたほうが、全開にしたときより、ガスの消費量が二〇%も少なくてすんでいます。

▽完全燃焼は、バーナーの掃除と空気孔のじょうずな調節から。  
 ▽なべややかんは平底で、ガスの炎の先がふれるくらいに使うの

## くらしの豆知識

### ガスこんろの 火は調節して

ガスこんろは強火、中火、弱火

の使い方ができます。ある実験によると、やかんで湯をわかすときにはガスせんを三分の一開きにしましたほうが、全開にしたときより、ガスの消費量が二〇%も少なくてすんでいます。

▽完全燃焼は、バーナーの掃除と空気孔のじょうずな調節から。  
 ▽なべややかんは平底で、ガスの炎の先がふれるくらいに使うの

**地名の変遷と由来 (5)**  
**【揖深荘】**鹿塙地区は古代、揖可郷の一部分であったが、そ

寛元年(一一六三)ころには揖深荘となつた。領主はこの地方一円を支配した藤原氏一門で、その後、近衛・鷹司両家にひきつがれた。建長五年(一二五三)の近衛家目録、廿屋(つづや)白山神社の弘治三年(一五五七)の棟札などにその名がある。

**【鹿塙郷】**この郷名がいつごろ



— その62 —

の後揖可郷は揖深・井深荘となつた。現在の美濃加茂市伊深を中心とした地域である。

揖可は「イフカ」と読み、天平勝宝二年(七五〇)の奴婢(ぬひ)帳に「武儀郡揖可郷」とあり、当時は武儀郡の所属であったが、長

地名の由来は、春日神社の使いである鹿と湧(ゆう)出する塩起因するが、郷内上・下両組の合議を意味することからでたものである。現在の湯泉地は論田地内にあって、護岸工事の関係から

井戸のかたちに変形している。

仏前に在ればやさしき祖母うかび  
 今日も供ふる黄菊一輪  
 分身の機関車門司へ転属の日  
 光れる機器撫で汽笛長く吹きぬ  
 群れ咲ける庵寺跡の彼岸花  
 丹精の稻穂は軽く秋に入る  
 気象まかせの農の宿世  
 夕光のわが家の庭に紅白の  
 コスモス咲きぬ旅より帰る  
 野麦越ゆ若き工女等の姿顕つ  
 おばなのほけしすでに秋なる  
 岩井三千代  
 神田 繁子  
 牧田 玉枝  
 会」入選作  
 【秀逸】  
 集まつてまた散つていくほたるかな  
 【入選】  
 紋白蝶のダンス次第に移動する  
 徒手体操次第に入道雲が出る  
 夕方の部屋に白百合だけ白く  
 摺れる穂にいなご止まつたままでいる  
 井戸 隆広  
 宮坂 隆広  
 佐伯ひとみ  
 加藤 優子  
 遠藤 豊  
 山田 千代子  
 梅雨あけて運動場に声もどる  
 酒向里津子  
 赤坂富美子  
 山田 千代子  
 それぞの車をみがく息の夫婦  
 サルビアのボディに映ゆる  
 松岡 久美  
 祖父逝きて太鼓の鳴らぬ夏祭り  
 山田千代子

湯は単純冷泉で、硫化水素を含んでおり、皮膚病に効能があることから、往古より湯治する人が多かつた。春日神社の棟札にも「さく井得泉」との表現があり、その古さを物語つている。

年末はいろいろと雑用が多く、その雑用に追われて、押しつまつてから掃除をしようと思つてもムリなものです。そこで、要領よくできるインスタント掃除のコツを――。

まず門灯や標札のよごれを点検します。戸外のよごれは水洗いや水ぶきできれいになるものが多いのでかんたんです。玄関のゆかは、使い捨ての布でぞうきんがけをすると、あか抜けした美しさになります。家にあがつたお客様は、居間に通すことがあります。トイレは、急いで掃除をするときはガラスクリーナーを使うと、タイルも金具類もきれいになります。

## 人口の動き

総人口	10,437人	(-13)
男	5,139人	(-7)
女	5,298人	(-6)
世帯数	2,610戸	(土0)
転入	17人	(土0)
転出	40人	(土13)
=11月末住民登録人口より=		